



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年1月30日

上場会社名 ヤスハラケミカル株式会社
 コード番号 4957 URL <http://www.yschem.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安原 禎二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長 (氏名) 敷田 憲治

TEL 0847-45-3530

四半期報告書提出予定日 2019年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	10,562	10.0	740	0.4	870	0.2	638	81.3
2018年3月期第3四半期	9,601	6.4	737	19.3	871	11.5	352	52.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	62.13	
2018年3月期第3四半期	34.27	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	23,616	18,939	80.2
2018年3月期	24,189	18,581	76.8

(参考)自己資本 2019年3月期第3四半期 18,939百万円 2018年3月期 18,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		6.00		6.00	12.00
2019年3月期		6.00			
2019年3月期(予想)				6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,757	6.4	663	33.2	851	19.4	625	39.5	60.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	10,839,663 株	2018年3月期	10,839,663 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	564,977 株	2018年3月期	564,977 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	10,274,686 株	2018年3月期3Q	10,274,774 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用環境を背景に、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、通商問題の動向が及ぼす影響による世界経済の下振れ懸念があり、先行きは不透明な状況で推移しております。

当社が関係しております粘着・接着・香料・電子材料・ラミネート業界におきましては、継続的な原材料高や全体的な市場の低迷、企業間における価格競争の激化等により、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような経済情勢のなかで、当社といたしましては、高付加価値製品の開発、新規市場並びに新規顧客の開拓、既存取引先との関係強化を強力に推進し販売の強化・拡大に努力する一方、全社にわたり生産効率の向上、業務の効率化を図り、全力で収益の確保に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高10,562百万円（前年同四半期比10.0%増）、営業利益740百万円（同0.4%増）、経常利益870百万円（同0.2%減）、四半期純利益638百万円（同81.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の資産につきましては、前事業年度末に比べ573百万円減少し、23,616百万円となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品が増加した一方で、現金及び預金が減少したことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ931百万円減少し、4,676百万円となりました。これは主に、短期及び長期借入金の減少によるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ358百万円増加し、18,939百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2018年10月30日の「2019年3月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,214,051	2,875,186
売掛金	2,701,037	2,984,636
製品	2,046,750	2,291,868
仕掛品	1,177,543	1,207,701
原材料及び貯蔵品	5,136,807	5,918,795
その他	655,416	504,159
貸倒引当金	△2,701	△2,711
流動資産合計	15,928,905	15,779,636
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,087,952	1,042,798
機械及び装置(純額)	1,037,163	882,500
土地	3,205,469	3,042,231
その他(純額)	636,496	719,232
有形固定資産合計	5,967,082	5,686,764
無形固定資産	78,722	65,544
投資その他の資産		
投資有価証券	1,293,438	1,104,602
繰延税金資産	337,735	313,930
その他	593,371	675,734
貸倒引当金	△9,642	△9,642
投資その他の資産合計	2,214,902	2,084,624
固定資産合計	8,260,708	7,836,932
資産合計	24,189,613	23,616,569
負債の部		
流動負債		
買掛金	532,881	458,252
短期借入金	1,280,040	1,100,049
未払法人税等	—	49,331
賞与引当金	129,454	37,824
その他	711,929	505,973
流動負債合計	2,654,304	2,151,430
固定負債		
長期借入金	1,760,008	1,430,014
退職給付引当金	480,707	470,488
役員退職慰労引当金	506,462	525,986
環境対策引当金	164,517	64,825
その他	41,968	34,059
固定負債合計	2,953,663	2,525,374
負債合計	5,607,968	4,676,804

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,789,567	1,789,567
資本剰余金	1,729,013	1,729,013
利益剰余金	15,019,330	15,534,405
自己株式	△391,877	△391,877
株主資本合計	18,146,034	18,661,109
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	435,611	278,654
評価・換算差額等合計	435,611	278,654
純資産合計	18,581,645	18,939,764
負債純資産合計	24,189,613	23,616,569

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	9,601,169	10,562,297
売上原価	7,425,326	8,333,892
売上総利益	2,175,842	2,228,405
販売費及び一般管理費	1,438,226	1,487,526
営業利益	737,616	740,878
営業外収益		
受取利息	8,126	18,267
受取配当金	18,520	19,392
受取保険金	41,221	687
為替差益	45,942	68,330
その他	29,584	33,208
営業外収益合計	143,395	139,886
営業外費用		
支払利息	3,333	5,986
手形売却損	5,600	4,557
その他	108	4
営業外費用合計	9,043	10,547
経常利益	871,968	870,217
特別利益		
固定資産売却益	—	3,539
特別利益合計	—	3,539
特別損失		
固定資産処分損	3,453	20,770
環境対策費	400,000	—
特別損失合計	403,453	20,770
税引前四半期純利益	468,515	852,987
法人税、住民税及び事業税	167,710	138,915
法人税等調整額	△51,311	75,700
法人税等合計	116,398	214,615
四半期純利益	352,116	638,372

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。